(別紙様式2)

令和2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

邹 道 府 県 名 : 島根県

農業委員会名: 松江市農業委員会

Ⅰ 農業委員会の状況(令和2年3月31日現在)

1 農業の概要

単位:ha 畑 計 普通畑 樹園地 牧草畑 耕地面積 3,210 1,370 4,570 経営耕地面積 2,234 594 405 100 23 2,828 遊休農地面積 35 3 38 農地台帳面積 4,298 2,343 2,327 1 15 6,641

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項 第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

		農家数(戸)
総農	家数	4,545
自給的農家数		2,314
販売	農家数	2,231
	主業農家数	168
	準主業農家数	470
	副業的農家数	1,593

[※] 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	3,072
女性	1,551
40代以下	119

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	106
基本構想水準到達者	_
認定新規就農者	14
農業参入法人	19
集落営農経営	49
特定農業団体	0
集落営農組織	49

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

	農業委	員
	定数	実数
農業委員数	19	19
認定農業者		10
認定農業者に準ずる者		0
女性		3
40代以下		1
中立委員		1

任期満了年月日 R 2年 7月2**3**日

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	45	45	22

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

ſ	現	414	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	(令和2年)	3月現在)	4, 570ha	1, 327ha	29.04%
	課	題	農業従事者の減少・高齢化等 保・有効利用を図る事が困難		

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で 定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成率(②/①×100)
1, 530ha	1, 384ha	98. 4ha	90.45%

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
- ※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	・農業委員、農地利用最適化推進委員を中心とした現場での利用調整活動(6月~9月) ・農地の貸出し及び借受け希望調査・集約(9月~10月) ・要望に応じて農用地利用調整委員会を開催(11月) ・利用集積計画同意書の取り交わし(11月~3月)
活動実績	・農業委員、農地利用最適化推進委員を中心とした現場での利用調整活動(6月~9月) ・農地の貸出し及び借受け希望調査・集約(9月~10月) ・要望に応じて農用地利用調整委員会を開催(11月) ・利用集積計画同意書の取り交わし(11月~3月)

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	基盤整備事業実施や円滑化事業からの切り替えに伴う新規集積が、見込みよりも少なく、目標値に対し、達成率は90.45%となった。
活動に対する評価	概ね計画どおり活動を行った。 国が推進する農地中間管理機構を通じた新規集積面積は、令和元年度の43.8haから50.3ha(昨年度比114.8%)まで増加した。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

	30年度新規参入者数	元年度新規参入者数	2年度新規参入者数
	1経営体	4経営体	3経営体
新規参入の状況	30年度新規参入者 が取得した農地面積	元年度新規参入者 が取得した農地面積	2年度新規参入者 が取得した農地面積
	O. Oha	3. 5ha	1. 4ha
課 題	新規就農者にとっては農地の確保が大きな課題であることから、農地の流動化を促進するとともに、新規就農者に対し農地や農業用施設等の情報提供を行っていく。また可能な限り日照、用水、土壌等営農条件のよい農地の情報を提供できるよう努める。		

^{※1} 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を 記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

2 令和2年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成率(②/①×100)
2経営体	3経営体	150%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
1. Oha	1. 4ha	140%

- ※1 参入目標は、活動計画に記載した参入者数を記入
- ※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入
- ※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	・新規就農希望者からの相談受付(随時) ・農林大学校在校生からの就農相談(6月) ・就農者に対する定期的な営農状況の確認、フォローアップ(8月、2月)
活動実績	・新規就農希望者からの相談受付(随時)・農林大学校在校生からの就農相談(6月)・就農者に対する定期的な営農状況の確認、フォローアップ(8月、2月)

[※] 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	就農相談時から対応していた就農希望者を、計画どおり就農させることができた。 また、新たな相談者と研修受入先とをマッチングし、次年度の就農につなげることができた。
活動に対する評価	既就農者のなかには、計画どおりの営農ができていない者もいることから、定期的なフォロー アップに力を入れ、経営が軌道に乗るよう支援していく。

^{※2} 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した取得した農地面積の合計を記

Ⅳ 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

ľ	現	状	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	(令和2年	3月現在)	4, 597ha	39ha	0.85%
	課	題	中山間地域等の条件不利地に い状況にある。	おける遊休農地について、担	い手(借り手)の確保が難し

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項 の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により 把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成率(②/①×100)
4ha	0ha	O%

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

<u>ა</u>	2の目標の建成に同じた問題									
	措置の内容	調査員数	(実数)	調査領	 実施時期	調査結果取	りまとめ時期			
	農地の利用状況		64人	8月	~9月	9月~	10月			
活動	調査				張と地図を作成し 写真を撮影して₹					
計画	農地の利用意向 調査	調査実施時期	明:11月~1月	1						
	その他の活動									
	農地の利用状況	状況 調査員数(実数)		調査実施時期		調査結果取りまとめ時期				
	調査		64人	8月	~9月	9月~	11月			
活		調査実施時期	12月~1月	調査結果即	ひりまとめ時期	1月~	~2月			
動	農地の利用意向	第32条第1	項第1号	第32条第	第1項第2号	第3	3条			
実績	調査	調査数:	15筆	調査数:	18筆	調査数:	0筆			
禎		調査面積:	1.4ha	調査面積:	2.1ha	調査面積:	Oha			
	その他の活動									

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	遊休農地を3.9ha解消したが、新規に3.2ha増加、またB分類→1号へ改善した農地1.9ha が発生したことに伴い、結果として達成率は0%となった。
活動に対する評価	解消するための活動は順調であった。引き続き、遊休農地が発生しないよう、啓発や集積化の斡旋などの活動を積極的に行う必要がある。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現状	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
(令和2年3月現在)	4, 570ha	0. 16ha
課題	前年度からの違反転用事案について、だけている。	解決に至らず、引き続き農地の有効利用を妨

- | ※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入 ※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して 転用されている農地の総面積を記入

2 令和2年度実績

実 績①	増減(①−B)
0. 16ha	Oha

- ※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入
- 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	・農業委員による担当地区のパトロール(随時)・広報誌等に啓発記事を掲載 ・関係機関(保健所、警察)との連携・公共事業発注課への協力依頼
活動実績	毎月、農業委員及び事務局での現地調査時のパトロールを実施。 開発担当部門との連携を密にし、情報共有を行った。
活動に対する評価	毎月の現地調査及び情報共有を図り、早期に違反転用解消に繋げている。

[※] 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等 詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 58件、うち許可 58件及び不許可 0件)

点検項目			具体的な内容								
事実関係の	車宝関係の確認			申請書類の確認を行うとともに、6名の農業委員に事務局職員が同行し、現地調査を実施。さらに必要に応じて申請者に対する聞取りを実施。							
7 9 0 9 0 1	,,,,,,	是正措置	特になし。	寺になし。							
松合竿での	索議	実施状況		事務局からの申請内容、営農状況の説明と現地調査班(農業委員)からの現状 報告を行い、関係法令、許可基準に基づき審議し、質疑応答。							
心云寺(の)	総会等での審議		特になし。	寺になし。							
			実施状況		申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説 明した件数					0件	
申請者への審認の通知	議結果	大旭朳仉	不許可処分の理由の詳細を説明した件数					0件			
		是正措置	特になし。								
定業 仕用 <i>体の</i>	実施状			総会議事録を作成し、ホームページで公開している。							
審議結果等の公表		是正措置	特になし。								
	実施状況 是正措置		標準処理期間	申請書受理から	20日	処理期	間(平均)	18. 3日			
処理期間			特になし。								

2 農地転用に関する事務

(1年間の処理件数: 134件)

点検項目			具体的な内容						
事実関係の確認		実施状況	事務局での現地確認及び農業委員との現地調査を実施するとともに、内容や資金など事実関係や確実性の審査をしている。						
事 大闲床(2)	IE ΦΩ	是正措置	寺になし。						
W. A. 放大の字 学		実施状況	養案、説明資料に基づき事務局が説明し、現地調査の班長が報告を行った後 ご審議している。						
心云寺(の)	総会等での審議		特になし。						
審議結果等の	小小主	実施状況	総会議事録を作成し、ホームページで公開している。						
(古成们术守 ⁴)	乙公衣	是正措置	特になし。						
美		施状況	標準処理期間 申請書受理から 20日 処理期間(平均) 30日						
処理期間	理期間是正打		他法令に基づく処分と同日で処理すべき案件については、他法令の許可待ちで、処理期間が延びるため、申請者に対しては、その旨伝えている。期間を短縮することはできない。						

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目						
	管区	内の	の農地所有適格法。	24法人		
		5t	ち報告書提出農地原	24法人		
		うt	ち報告書の督促を行	亍った 農	 	0法人
			うち督促後に報告	書を提出	出した農地所有適格法人数	0法人
農地所有適格法人からの報告について			うち報告書を提出し	0法人		
			提出しなかった野	里由		
			対応方針			
農地所有適格法人の状況につい					くおそれがあるため農業委員会 か告した農地所有適格法人数	0 法人
~			対応状況			

4 情報の提供等

点検項目		具体的な内容	具体的な内容				
	実施状況	調査対象賃貸借件数 1,094件	公表時期 令和3年 6月				
賃借料情報の調査・ 提供	大 旭朳仇	情報の提供方法:広報誌及びホームページへの	掲載 。				
	是正措置	特になし。					
	実施状況	調査対象権利移動等件数 5,115件	取りまとめ時期 令和3年 6月				
農地の権利移動等の 状況把握		情報の提供方法: 県を通じて農林水産省へ報告し、農林水産省から公表。					
	是正措置	特になし。					
		整備対象農地面積 6,641ha					
農地台帳の整備	実施状況	データ更新:農地法の許可、利用権の設定、各種 ている。	届出等のデータを随時更新し				
成地口版ジェ加		公表:全国農地ナビにより公表					
	是正措置	特になし。					

※その他の事務

上記ⅡからVIに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

Ⅲ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

	農地利用最適化等に関する事務	〈要望・意見〉 なし 〈対処内容〉 なし
	農地法等によりその権限に属され ≿事務	〈要望·意見〉 なし 〈対処内容〉 なし
※ Ⅱ~Ⅵの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載		
VIII 事務の実施状況の公表等		
1 総会等の議事録の公表		
	☑ HPに公表している □] その他の方法で公表している
2	2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出	
	意見の提出件数	0 件
	提出先及び提出した 意見の概要	
3	活動計画の点検・評価の公表 I HPに公表している □	表
	KIII (CAACO (V A) L	